

# CAUTION!!

These are the reproduction of articles originally published on Mainichi Daily News' "WaiWai" section. Almost all of the articles were nothing but trumped-up stories.

**Please DO NOT believe them!**

Were these stories real? No Japanese readers would believe them.

Some immoral writers made up the story, taking from dubious "news" from tabloids and gossip magazines.

However, some readers unfortunately believed the articles.

There's no wonder--these stories were published by the Mainichi Newspapers, one of the Japanese major "quality" papers.

The writers and Mainichi seem to understand very well that fiction is stronger than reality

--at least for readers with little experience with Japan.

**Don't believe Mainichi, never!**

PLEASE WATCH MOVIE BELOW, it helps you to understand background of these problem.

[youtube - WaiWai tabloid, the truth about sex in Japan?](#)

以下の記事は毎日新聞の英語版のサイト内の「[WaiWai](#)」( )という「家庭向けのコーナー」で、全年齢に向けて公開されていたものですが、

**刺激が強いものが多数** 含まれて降りますので、閲覧には十分ご注意ください。

原則 **未成年の方** の閲覧を禁止させていただきます。

( ) 「waiwai」以外のコーナーにて配信されたものも含まれます

## --- 毎日新聞英語版から配信された記事メニュー ---

<a href="#">閲覧者の皆さまへ：協力をお願い</a>		記事の引用元に挙げられている週刊誌回収などで、協力をお願いしています
<a href="#">毎日新聞英語版から配信された記事一覧</a>		毎日新聞英語版から配信された記事(全訳あり)、配信年度を問わず新たに全訳・タイトル訳された記事
<a href="#">毎日新聞英語版から配信された記事一覧その2</a>		配信年度を問わず、タイトル訳と概要のみがあり、全訳がない記事
<a href="#">全記事英文タイトル一覧その1</a>	注	1999年(Web版)～2004年 WaiWaiおよび関連コラムThe Faceの記事
<a href="#">全記事英文タイトル一覧その2</a>	注	2005年～2008年 WaiWaiおよび関連コラムThe Faceの記事
<a href="#">全記事英文タイトル一覧その3</a>	注	重複記事、WaiWai Worldの記事、WaiWai以外の記事(一覧ファイルでは「別表」に収録)
<a href="#">紙媒体MDN時代のwaiwaiタイトル</a>		WaiWaiコーナーは、英字新聞 Mainichi Daily News の時代から掲載されていました
<a href="#">紙媒体時代のWaiwaiコーナー</a>		紙媒体時代の記事を分析
<a href="#">週刊誌元記事一覧</a>		WaiWaiの引用元でソートした記事一覧
<a href="#">記事元ネタとwaiwaiとの違い</a>		waiwaiの記事と、その引用元とされる雑誌記事との間に大きな差があるもの
<a href="#">記事翻訳ガイドライン</a>		記事の翻訳を手伝っていただける方へのガイドライン
<a href="#">優先的に翻訳すべき記事リスト</a>		優先的に翻訳すべき(問題がありそうな)記事の提案はこちらに
<a href="#">未翻訳記事一覧</a>		未翻訳の記事リスト
<a href="#">未回収記事一覧</a>		現在、更新が追いついていません

[このテンプレを編集](#)

ここには、新しく翻訳された記事10本を置いています、以前に翻訳された記事は配信された年度別ページにあります、それ以外の記事はメニューにある[その2](#)から見る事が出来ます、

### ■ 年別のタイトル一覧

- [毎日新聞英語版から配信された記事1999年](#)
- [毎日新聞英語版から配信された記事2000年](#)
- [毎日新聞英語版から配信された記事2001年](#)
- [毎日新聞英語版から配信された記事2002年](#)
- [毎日新聞英語版から配信された記事2003年](#)
- [毎日新聞英語版から配信された記事2004年](#)
- [毎日新聞英語版から配信された記事2005年](#)
- [毎日新聞英語版から配信された記事2006年](#)
- [毎日新聞英語版から配信された記事2007年](#)
- [毎日新聞英語版から配信された記事2008年](#)

### ■ 新作

- [「女好きどもは、日本的な「かわいらしさ」がないと、ミス・ユニバースを鼻であしらう」\(2007年6月11日配信\)](#)
- [「会社と警察、バブル時代のバカ者共に踏みつけにされる」\(2007年2月5日配信\)](#)
- [「白田久子、美の女王としての未来の為に、映画のスターダムに裸ん入\(らん\)にゆうする」\(2006年11月3日配信\)](#)
- [「レズビアンであるとガールフレンドに言われたので、性転換をした男の話」\(2006年8月22日配信\)](#)
- [「性的に興奮した若者たちは、膿のために陰毛を見ることができない」\(2003年11月12日配信\)](#)
- [「ふさぎこんでいる？ SM療法が傷ついた人々を癒す」\(2003年8月26日配信\)](#)

[「立ち上がる息子たちと娘たち、脱獄囚のように裸になる」\(2007年8月30日配信\)](#)

- [「アメリカのティーン・エイジャー、卑猥な日本のマンガに殺到する」\(2005年10月19日配信\)](#)
- [「風俗業界の厳重な取締りが、性感染症を天井知らずに拡大させる」\(2006年11月9日配信\)](#)
- [「露出された生殖器が、日本の銀幕に突破口を開く」\(2005年8月5日配信\)](#)

■ [関連ページ](#)

---

## 年別のタイトル一覧

以下、年別のタイトル一覧です。

[毎日新聞英語版から配信された記事1999年](#)

[毎日新聞英語版から配信された記事2000年](#)

[毎日新聞英語版から配信された記事2001年](#)

[毎日新聞英語版から配信された記事2002年](#)

[毎日新聞英語版から配信された記事2003年](#)

[毎日新聞英語版から配信された記事2004年](#)

[毎日新聞英語版から配信された記事2005年](#)

[毎日新聞英語版から配信された記事2006年](#)

[毎日新聞英語版から配信された記事2007年](#)

[毎日新聞英語版から配信された記事2008年](#)

---

## 新作

[「女好きどもは、日本的な「かわいらしさ」がないと、ミス・ユニバースを鼻であしらう」\(2007年6月11日配信\)](#)

"Punters snub Miss Universe for lacking Japanese 'cuteness'" 執筆：ライアン・コネル 盗用元：週刊文春 6/14

このほぼ半世紀の間に初めて、日本からミス・ユニバースが誕生した。しかし普通の日本人サラリーマンは、この優勝者があまり「日本的」に見えないとして、ほとんど喜んでいない。年寄りのサラリーマンたちは、ミス・ユニバース大会の民族衣装部門でゲイシャの服装を着ることを選んだことに苛ついている。

[「会社と警察、バブル時代のバカ者共に踏みつけにされる」\(2007年2月5日配信\)](#)

"Companies and cops lumbered with bubble-era buffoons" 執筆：ライアン・コネル 盗用元：週刊ポスト 2/16

最近、大量のバブル時代に雇用された警官が、女子生徒への痴漢行為から危険運転にいたるまで、あらゆる犯罪で逮捕されていることを、週刊ポストは指摘する。民間企業もまた、バブル時代の雇用者から、苦しみを受けている。

[「白田久子、美の女王としての未来の為に、映画のスターダムに裸ん入\(らんにゅう\)する」\(2006年11月3日配信\)](#)

"Hisako Shirata sheds sexy celluloid stardom for beauty queen future" 執筆：ライアン・コネル 盗用元：週刊新潮

ほぼ100年におよぶ日本美人コンテストの歴史の中において、今まさに美人コンテスト界を揺り動かしている事態のようなことはかつて一度もなかった。最近女王の座についたミス・インターナショナル・ジャパンの白田久子が、カメラに向かって全裸でセックスシーンを演じていたことが暴露されたという記事。

[「レズビアンであるとガールフレンドに言われたので、性転換をした男の話」\(2006年8月22日配信\)](#)

"Heard about the guy who had a sex-change after his girlfriend said she's a lesbian?" 執筆：ライアン・コネル 盗用元：サイゾー7月

自身がレズビアンである事に気付き、交際していた男性に性転換させたというブログがネットで袋叩きにあったという記事

## [「性的に興奮した若者たちは、臍のために陰毛を見ることができない」\(2003年11月12日配信\)](#)

"Horny youngsters can't see the pubes for the pus" 執筆：記名なし 盗用元：週刊プレイボーイ11/25

手に負えない乱痴気騒ぎによって、失明の危険を冒している日本人の若者の数が増大している。AVに感化された若者がオーラルセックス等で性病が拡大しているという記事。

## [「ふさぎこんでいる？ SM療法が傷ついた人々を癒す」\(2003年8月26日配信\)](#)

"Depressed? Soft S&M treatment soothes scarred souls" 執筆：記名なし 盗用元：アサヒ芸能 9/4

SMの女王様・青山愛は、彼女のSM催眠療法こそが、ピシャリとされてまともになるために、憂鬱を抱えた人々がまさに必要としていることだと主張する。

## [「立ち上がる息子たちと娘たち、脱獄囚のように裸になる」\(2007年8月30日配信\)](#)

"Rising sons and daughters get naked as J-birds" 執筆：ライアン・コネル 盗用元：サンデー毎日9/9

日本人のOL、サラリーマンや著名人までもが、温暖化対策に自宅では裸で過ごしていると言う記事。

## [「アメリカのティーン・エイジャー、卑猥な日本のマンガに殺到する」\(2005年10月19日配信\)](#)

"American teens mop up raunchy Japanese manga" 執筆：ライアン・コネル 盗用元：週刊新潮10/20

アメリカ人は少女マンガに飽きることを知らない。少女マンガとは小学校女生徒向けの性的表現のきわどい漫画本であって、最近では、同性愛やレズビアン姉妹の近親相姦の恋愛関係といったテーマの物語で溢れている。

## [「風俗業界の厳重な取締りが、性感染症を天井知らずに拡大させる」\(2006年11月9日配信\)](#)

"Crackdown on sex industry drives STDs through the roof" 執筆：ライアン・コネル 盗用元：FLASH 11/21

日本中での性感染症の発生の驚くべき増加は呆れる他ない。推定で650万人の日本人が少なくとも一種類の性病に感染したことがあると信じられていて、ある試算によれば、売春婦のうち4分の1、すべての女性のうち5分の1が、何らかの種類の性感染症にかかっているといわれている。

## [「露出された生殖器が、日本の銀幕に突破口を開く」\(2005年8月5日配信\)](#)

"Exposed genitalia makes breakthrough on Japan's silver screens" 執筆：ライアン・コネル 盗用元：週刊ポスト8/12

日本の映画は、生殖器官の表示することに対して、伝統的に厳しい方針であり、デジタルモザイクを使うことによって性を視界から隠すことを、映画製作者は要求されてきた。

---

## 関連ページ

- [メニュー](#)
- [何をすればいいの？](#)
- [記事翻訳](#)
- [記事元ネタとwaiwaiとの違い](#)
- [過去記事置き場](#)
- [よくある質問\(FAQ\)](#)
- [トップページ案](#)
- [コメント/翻訳者連絡掲示板](#)
- [サイトマップ](#)
- [ピラ作成のガイドライン](#)
- [Asian Sex Gazzete](#)
- [WaiWaiとは何か？](#)
- [記事と翻訳テンプレ](#)